

嘉麻市農業振興地域整備促進協議会 会議録

1. 協議会の名称 令和6年度第1回嘉麻市農業振興地域整備促進協議会
2. 開催日時 令和6年8月19日(月) 13時30分～14時50分
3. 開催場所 嘉麻市役所 5階 委員会室3
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者

(1) 委員

大里茂晴、野見山隆弘、松隈博泰、藤中孝幸、縄田洋明、品原勇二、靱井哲夫、
山田恵子、添田實、大田俊夫、山崎健一、畠中博文

(2) 執行機関

農林振興課長 飯田康宏、農林振興課参事 松尾典子、農政係長 犬丸貴弘、
農政係 野見山泰治

7. 傍聴人数(会議を公開とした場合のみ) 0人
8. 議題及び審議の内容

【議題】

(1) 会長、副会長の互選について

(2) 【除外】千手 1筆 計276㎡

【審議の内容】

(1) 事務局より、会長、副会長の互選方法について委員へ諮ったが意見はなかったため、
前回同様、会長は、農業協同組合からの推薦委員、副会長は、農業委員会からの推
薦委員から選出との提案が行われ、全会一致で承認された。会長に大田俊夫氏、副
会長に添田實氏が選任された。

(2) 整理番号1について、現地にて資料を用いて今回の変更内容に関する説明を行った。
委員会室3にて、整理番号1に関する変更内容の説明を行い、委員に諮ったところ、
質疑等はあったものの、整理番号1の変更案のとおり承認された。

9. 配布資料

(1) 会長、副会長の互選、条例の写し

上記に相違ないことを確認する

令和6年8月28日

会議録確認者署名

大田 俊 夫

添 田 実

令和6年度 第1回
嘉麻市農業振興地域整備促進協議会

日 時： 令和6年8月19日（月）午後1時30分
場 所： 嘉麻市役所 5階 委員会室3
出席者： 裏面の出欠簿のとおり

次 第

1. 開会

（1）課長あいさつ

2. 協議事項

（1）会長、副会長の互選について

（2）農業振興地域整備計画の変更案について

整理番号1【除外】 千手 1筆 計276㎡・・・1項

3. その他

令和6年度第1回嘉麻市農業振興地域整備促進協議会 出欠簿

日時：令和6年8月19日（月） 午後1時30分

場所：嘉麻市役所 5階 委員会室3

	氏 名	選出機関等	出欠	任期
委員	大里 茂晴	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	辻田 光之	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	野見山 隆弘	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	松隈 博泰	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	藤中 孝幸	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	縄田 洋明	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	品原 勇二	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	初井 哲夫	農事区代表	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	山田 恵子	農業委員会委員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	添田 實	農業委員会委員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	嶋田 尋美	農業委員会委員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	縄田 緑	農業委員会委員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	大田 俊夫	農業協同組合員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	山崎 健一	農業共済組合員	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
	畠中 博文	市議会が推薦した学識経験者	出・欠	R6.8.1～R9.7.31
事務局	飯田 康宏	農林振興課長	出・欠	
	松尾 典子	農業委員会事務局長 兼農林振興課参事	出・欠	
	坂本 康二	農林振興課長補佐	出・欠	
	犬丸 貴弘	農林振興課農政係長	出・欠	
	野見山 泰治	農林振興課農政係	出・欠	

(様式第1号の2)

嘉麻市

計画変更の内容 (編入 ・ 除外 ・ 用途区分の変更)

整理 番号	区域 番号	土地の所在			用途 区分	台帳 地目	現況	面積 (㎡)	計画変更の目的
		大字	字	地番					
1	E-1	千手	ダイ	2227番1	農用地	畑	畑	276	ガレージ等としての利用
計		1 件	農地			1 筆		276 ㎡	
		1 筆	(田、畑、樹園地)						
		276 ㎡	採草放牧地				筆		㎡
			その他 (農業用施設用地)				筆		㎡

計画変更のうち転用を伴う事案の内容 (除外 ・ 用途区分の変更)

整理	転用事業者		事業内容	農地法その他に 関する内容
	住所	氏名		
1			ガレージ、屋外農作業 敷及び米苗床置場等の 整備	農地法第5条に基 づく転用許可

計画変更における検討事項について《除外》

整理番号 1

転用事業者



事業内容 ガレージ、屋外農作業敷等の整備

事業面積 276㎡

法律第13条第2項各号に掲げる 検討要件	検討内容	添付書類
< 1 号 > 当該農業振興地域における農用地区域以外の区域内の土地利用状況からみて、当該変更に係る土地を農用地等以外の用途に供することが必要かつ適当であって、農用地区域以外の区域内の土地をもって代えることが困難と認められるか	当該案件は、別途計画平面図にあるとおり具体的な転用計画が認められ、施設の種類及び利用形態から位置及び規模は適当と判断される。また、別添のとおり候補地の検討を行った結果、当該地以外に適当な土地はない。	・事業計画書 ・計画平面図 ・代替地検討表
< 2 号 > 当該変更により、農用地区域内における農業経営基盤強化促進法（昭和五十五年法律第六十五号）第十九条第一項に規定する地域計画の達成に支障を及ぼすおそれがないと認められるか	当該施設に供される土地は、地域計画の区域内の土地で農業を担う者が特定されていない区域であるが、今後策定する地域計画の達成に支障を及ぼすおそれはない。	
< 3 号 > 当該変更により、農用地区域内における農用地の集団化、農作業の効率化その他土地の農業上の効率的かつ総合的な利用に支障を及ぼすおそれがないと認められるか	当該施設に供される土地は農用地区域の変更表示図のとおり農用地区域の端部に位置し、集团的農用地の中央に介在するものではないことから、当該農用地区域からの除外による周辺農地の効率的かつ総合的な利用に支障を及ぼすおそれはない。	・農用地区域の変更表示図 ・隣接所有者承諾書 ・農事区及び水利代表者承諾書
< 4 号 > 当該変更により、農用地区域内における効率的かつ安定的な農業経営を営む者に対する農用地の利用の集積に支障を及ぼすおそれがないと認められるか	当該地は、認定農業者及び集落営農組織等の担い手が農業経営を営む土地に該当せず、また、その計画もないことから、効率的かつ安定的な農業経営を営む者に対する農用地の利用の集積に支障を及ぼすおそれはない。	・所有者及び耕作者の営農状況
< 5 号 > 当該変更により、農用地区域内の第三条第三号の施設の有する機能に支障を及ぼすおそれがないと認められるか	当該施設の設置に伴い、既存の農道及び水路等の土地改良施設については潰廃や付け替え等が生じない計画であることから、その機能に影響を及ぼすおそれはない。	
< 6 号 > 当該変更に係る土地が第十条第三項第二号に掲げる土地に該当する場合にあっては、当該土地が、農業に関する公共投資により得られる効用の確保を図る観点から政令で定める基準に適合しているか	当該地は、土地改良事業の受益地（平成10年7月28日換地処分）であるが、事業完了後8年以上を経過している。	

農用地利用計画変更申出書

令和6年6月21日

嘉麻市長 赤間 幸弘 殿

申出者

連絡先

農業振興地域整備計画における農用地利用計画を下記のとおり変更されたく申し出ます。

記

1. 計画変更申出地

大字と地番	農用地利用計画 用途区分 又は「区域外」	面積 (㎡)	変更の内容	
			用途区分 又は「除外」	面積 (㎡)
千手字ダイ 2227番1	農地	276 ㎡	除外	276 ㎡

2. 変更したい理由 (事業計画の内容及び土地利用計画を具体的に記入してください)

現在、申出地の北側の隣接地 (2228番、2227番5) 内に父親所有の住居及び倉庫がありますが敷地に対して建物の配置の関係で空地が狭く日照及び利用効率が非常に悪いため申出地にガレージの新築、屋外農作業敷及び米苗床置場等に転用することにより隣接の宅地と一体に利用して農業経営の効率化をはかりたい。

(別紙、土地利用計画図のとおり)

農地から転用する場合

(1) 転用事業者の住所氏名

(土地所有者、
も農業の手伝いはおこなっていますが定年後は実家に
戻り農業に専念する予定です 後日、農地法第5条の許可申請を伴う)



(2) 農用地区域外に土地を所有するかどうか (該当するものに○印を記入してください)



ア. 所有していない

イ. 所有している (その土地を利用できない理由を記入してください)

(3) 周辺農地の営農に支障を及ぼさない措置

別紙、土地利用計画図のとおり雨水、水道水の排水は特に配慮します。

又、生活雑排水はありません。

(別紙、土地利用計画図のとおり)

3. その他 必要な資料 ※ 編入の場合は「ア」「イ」のみ

ア. 登記事項証明書 イ. 字図、位置図 ウ. 土地利用計画図 (2-1) (2-2)

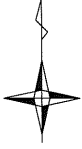
エ. 隣接所有者承諾書

オ. 隣接耕作者承諾書 (所有者が耕作しているが近年は休耕している)

カ. 農事区及び水利代表者の承諾書

キ. その他 委任状

土地利用計画図
(詳細図)
S=1/100



2223-3

水路
2222
-18

2222
-15
水路

敷地については、現状の地形を利用し
て転用し、ほとんど造成は行わない。

(A)
(延床面積・建築面積)
 $5.260 \times 5.775 = 30.3765 \text{ m}^2$

(B)
(農作業敷)
 $6.760 \times 10.505 = 71.0138 \text{ m}^2$

(C)
 $3.00 \times 6.00 = 18.00 \text{ m}^2$

(C)
 $3.00 \times 4.200 = 12.60 \text{ m}^2$

延床面積	30.37 m ²	(A)
建築面積	30.37 m ²	(B)
農作業敷	71.01 m ²	(C)
米苗床置場	30.60 m ²	①
計	131.98 m ²	②
2227-1	276 m ²	(敷地面積)

建ぺい率

① / ② = 47.8%

既存倉庫

2227-5

2225-3 公道

雨水方向

農用地利用計画
変更申出地
申出地と一体に
利用される土地

既存の水道より
ホースにて散水する

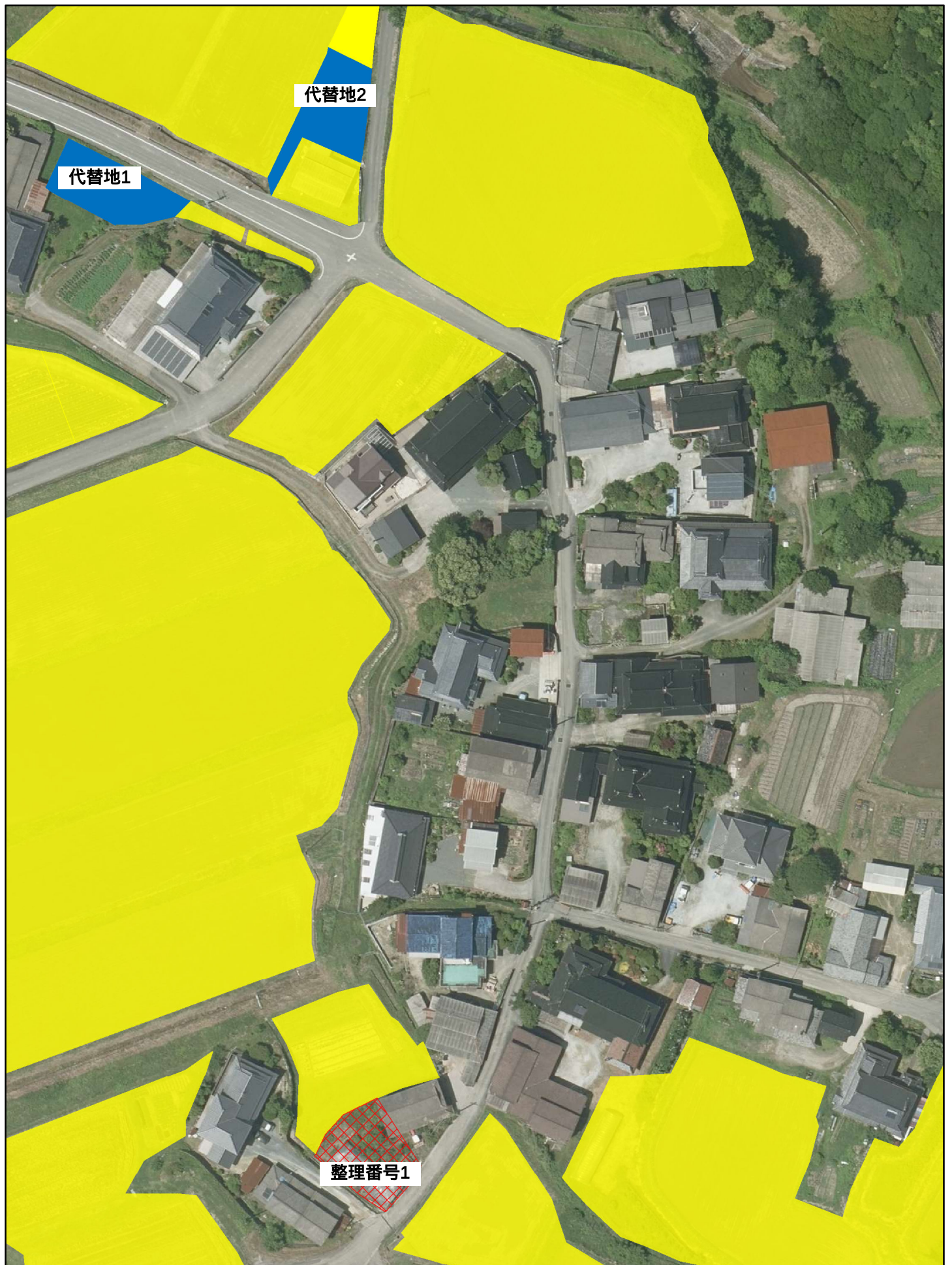
排水管Φ100

代替地検討表

整理番号 1

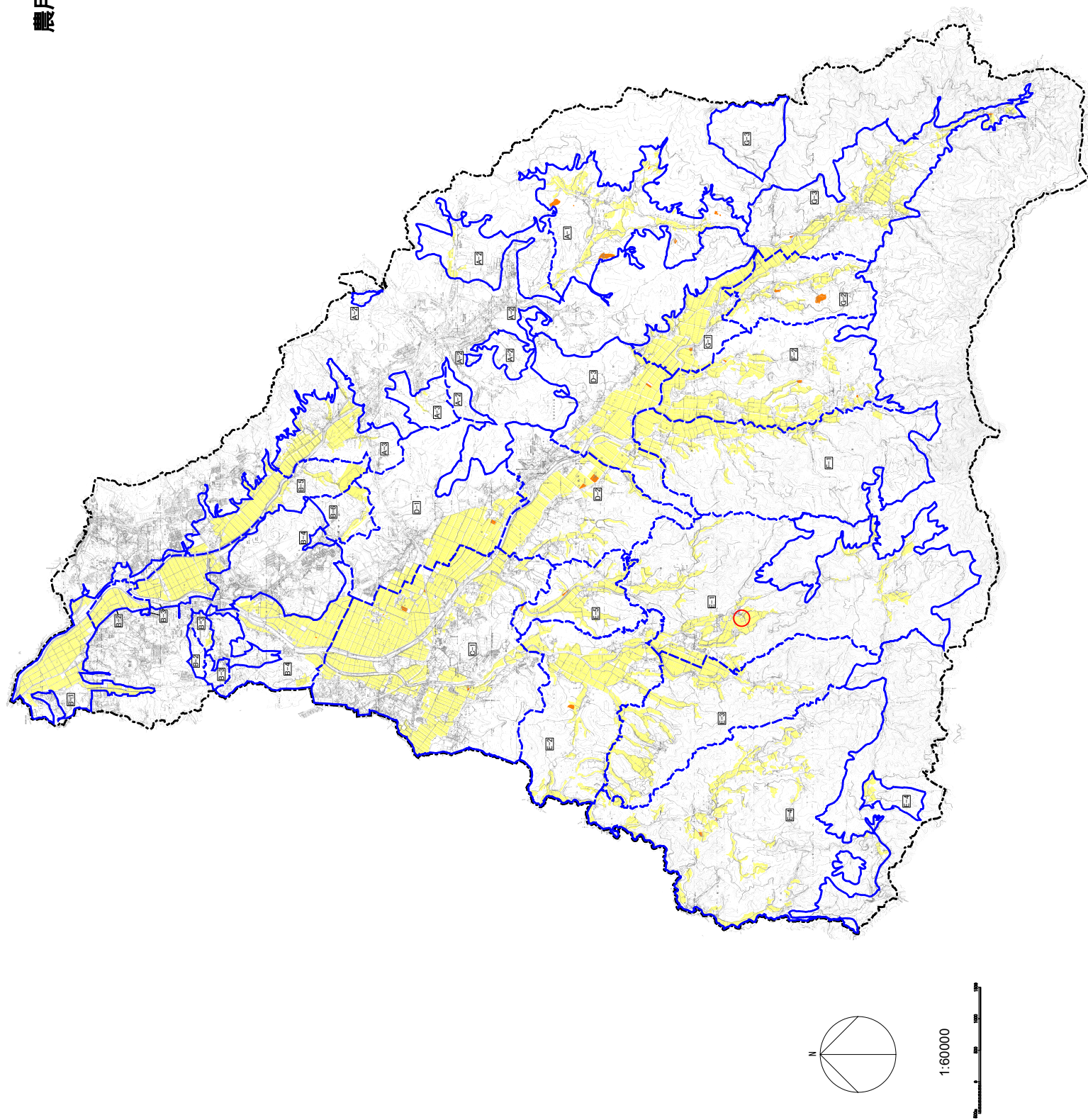
候補地			申出地 千手2227-1					代替地 1 千手2221-11 外					代替地 2 千手2219-1								
項目			中間地		筆数 1 筆	面積	276㎡	中間地		筆数 2 筆	面積	274㎡	中間地		筆数 1 筆	面積	264㎡				
候補地 土 地 種 別	所有区分（地目）			田	畑	宅地	雑種地	その他		田	畑	宅地	雑種地	その他		田	畑	宅地	雑種地	その他	
	農業振興地域	農用地	ほ場整備地区			276					274							264			
		区域	地区外																		
	白地地域																				
	農業振興地域外																				
	農地種別	農地	甲種農地																		
			第1種農地			276		100%			274		100%			264		100%			
			第2種農地																		
			第3種農地																		
その他																					
農業公共投資			○	土地改良事業（平成10年7月28日換地処分）					○	土地改良事業（平成10年7月28日換地処分）					○	土地改良事業（平成10年7月28日換地処分）					
農地の利用状況				3年 作付なし 4年 作付なし 5年 作付なし						3年 野菜 4年 野菜 5年 野菜						3年 作付なし 4年 作付なし 5年 作付なし					
周辺農地への影響	農地	土砂の流出、災害発生の危険性	○	舗装整備するので、土砂流出の危険はない。					○	舗装整備するので、土砂流出の危険はない。					○	舗装整備するので、土砂流出の危険はない。					
		土地改良施設への影響の有無	△	当該地内に土地改良施設は存在しない。					△	当該地内に土地改良施設は存在しない。					△	当該地内に土地改良施設は存在しない。					
		農地の集団性への影響の有無	△	南側と北側が農地に隣接しているが、農地の集団としては端部であり、集団性への影響は少ない。					△	南側と北側が農地に隣接しているが、農地の集団としては端部であり、集団性への影響は少ない。					△	南側と北側が農地に隣接しているが、農地の集団としては端部であり、集団性への影響は少ない。					
		土地改良事業への影響の有無	○	事業計画はない。					○	事業計画はない。					○	事業計画はない。					
		周辺農地の営農に対する影響	△	集団的農用地の端部であり、西側の農地とは道路により十分な距離が確保されていることから影響は少ない。					×	集団的農用地の中央部に他用途の土地が介在することにより、高性能機械による営農や効果的な病害虫防除等に支障が生じる。					×	集団的農用地の中央部に他用途の土地が介在することにより、高性能機械による営農や効果的な病害虫防除等に支障が生じる。					
都市計画上の地域区分又は都市計画マスタープランでの位置づけ			○	準都市計画区域内					○	準都市計画区域内					○	準都市計画区域内					
道路環境			○	南側が市道に接しており、道路環境は良好である。					○	南側が市道に接しており、道路環境は良好である。					○	北側が農道に接しており、道路環境は良好である。					
周囲への影響			○	周囲に影響を受けるようなものはない。					○	周囲に影響を受けるようなものはない。					○	周囲に影響を受けるようなものはない。					
給水の確保（上水道配水管口径）			○	井戸水あり。					○	井戸水あり。					○	井戸水あり。					
排水関係			○	事業計画の内容から、新たに排水が生じるものではない					○	事業計画の内容から、新たに排水が生じるものではない					○	事業計画の内容から、新たに排水が生じるものではない					
土地所有者との合意			○	父所有地である。					×	所有者は今後も農地として利用する意思である。					×	所有者は今後も農地として利用する意思である。					
検討結果			○	周辺農地への影響は少なく、事業計画どおりの実施が見込める。					×	集団化した農地の端部に位置することから、周辺農地への影響は少ないが、所有者が今後も農地として利用する意向である。					×	集団化した農地の端部に位置することから、周辺農地への影響は少ないが、所有者が今後も農地として利用する意向である。					

代替地位置図



赤網：申出地 青色：代替地
黄色：農用地利用計画における農用地

農用地区域の変更表示図



農用地区域の変更表示図（箇所図）

整理番号1



黄色：農用地域（農地）
赤色：計画変更地

隣接所有者承諾書

下記の農地をガレージの新築、屋外農作業敷及び米苗床置場敷に転用することに伴う日照、通風、通行等の環境の変化について、隣接農地の所有者として異存ありません。

記

転用申請農地の表示

嘉麻市千手字ダイ 2 2 2 7 番 1 畑 2 7 6 m²

所有者

隣接農地の所有者

記入日 : 令和 6 年 6 月 2 日

隣接農地 : 嘉麻市千手字ダイ 2 2 2 3 番 3 田 5 8 4 m²

住 所 :

氏 名 :

※ 本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください

農事区及び水利代表者の承諾書

転用申請農地の表示

嘉麻市千手字ダイ 2 2 2 7 番 1 畑 2 7 6 m²

所有者

上記の農地をガレージの新築、屋外農作業敷及び米苗床置場敷に転用することに伴う日照、通風、通行等の環境の変化並びに排水処理については、下記のとおり承諾します。

記

44 農事区長

条 件 : なし

記入日 : 令和 6 年 6 月 6 日

住 所 :

氏 名 :

※ 本人が手書きしない場合は、記名押印してください

水利代表

※ 農事区長が水利代表を兼ねる場合は、□ に✓を入れることで下記の記入は不要です。

「 ☒ 農事区長が水利代表を兼ねる 」

条 件 :

記入日 : 令和 年 月 日

住 所 :

氏 名 :

※ 本人が手書きしない場合は、記名押印してください

(所有者・耕作者)の営農状況

所有者 又は 耕作者	農家 類型	認定 農業者	区分	元経営 面積①	計画地内 面積②	差引 ①－②	現状	今後の対応
[REDACTED]	兼業	×	計	276	276	0	作付なし	作付しておらず、営農への影響なし。
			田	0	0	0		
			畑	276	276	0		
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					
			計					
			田					
			畑					